

石巻港復興だより第28号

(石巻港湾ひばりの通信51号)

-港湾は人の心も結んでいます-

復旧・復興工事(防潮堤等)の状況(石巻港区)

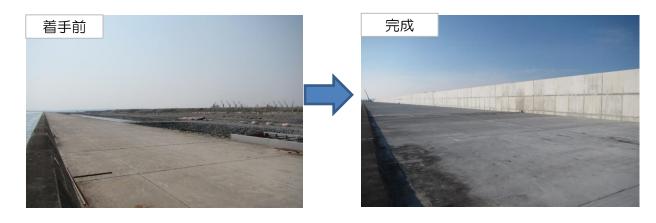
■ 令和元(2019)年度に完成した箇所(復興事業)



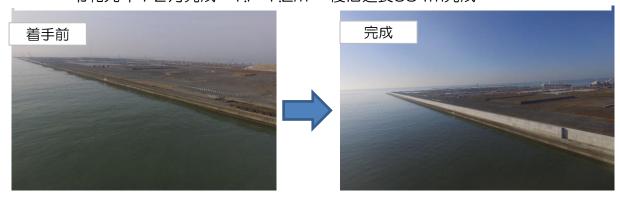
① 西水路南防潮堤(その6)工事 【仙台塩釜港(石巻港区)】 令和2年2月完成 T.P+3.5m 施工延長L=764.8m



② 雲雀野防潮堤(その4工事) 【仙台塩釜港(石巻港区)】 令和2年3月完成 T.P+7.2m 復旧延長 550.7m完成

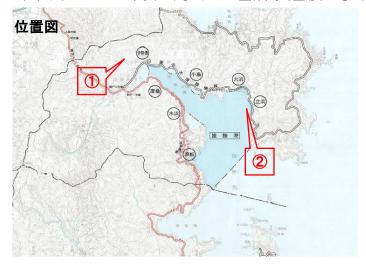


③ 雲雀野防潮堤(その5工事) 【仙台塩釜港(石巻港区)】 令和元年12月完成 T.P+7.2m 復旧延長534m完成



地方港 復旧・復興工事(防潮堤等)の状況(雄勝港)

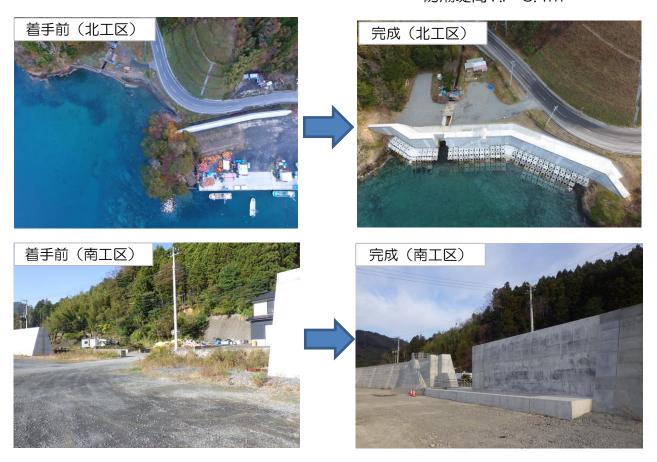
■ 令和元(2019)年度に完成した箇所(災害復旧事業)



① 伊勢畑防潮堤災害復旧(その1)工事 令和2年3月完成 復旧延長 460m 伊勢畑防潮堤災害復旧(その2)工事 令和2年2月完成 復旧延長 350m 防潮堤高 T.P+9.7m



② 立浜防潮堤外災害復旧工事 令和元年12月完成 復旧延長258m 防潮堤高T.P+6.4m



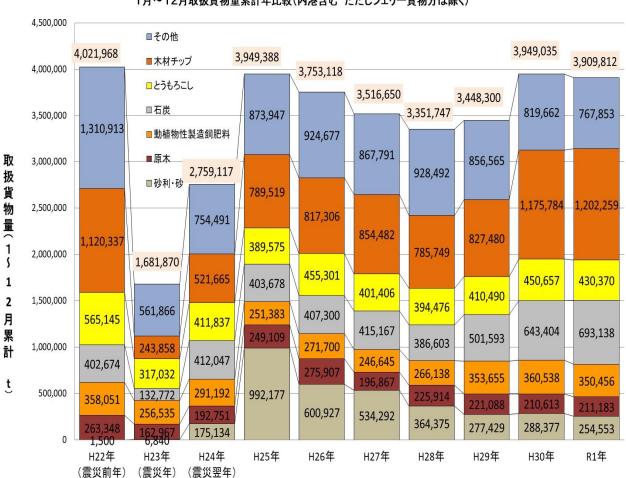
-2-

平成31年(令和元年) 石巻港取扱貨物量の実績(速報)

■平成31年(令和元年)の貨物量は約391万トンの実績

平成31年(令和元年度)における石巻港区の取扱貨物量は、全体で約391万トンで、前年比で約5万トン減少したものの、雲雀野地区のバイオマス混焼発電所が平成30年に本格稼働したことにより、「木材チップ(木材ペレット)」や「石炭」の取扱量が前年比でいずれも増加となっております。

取扱の多い上位3品目は、木材チップ、石炭、とうもろこしとなっており、前年と同様の結果となっております。その一方、砂利・砂については、平成25年をピークに逓減しており、コンクリート材料としての需要が復興関連工事の進捗とともに減少したことが要因と推測されます。



1月~12月取扱貨物量累計年比較(内港含む ただしフェリー貨物分は除く)

新型コロナウイルス関連石巻港区保安委員会担当者会議を開催

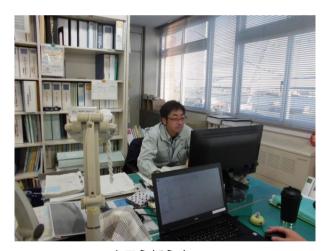
令和2年2月7日,当事務所大会議室において,新型コロナウイルス感染症の石巻港での水際対策について万全を期すため,港湾関係行政機関・団体・事業所で構成する石巻港区保安委員会の委員による担当者会議を会議を開催しました。情報共有,連絡体制の再確認,港湾従事者の手洗い習慣の励行など,発生防止ための対応策を申し合わせました。





富山県の派遣職員紹介

富山県からの自治法派遣職員の山田主任主査,正保主任主査には,地方港を中心に防潮 堤の復旧・復興を担当してもらっております。復旧・復興事業は,令和2年度が完了年度 であり,現場の進行管理,発注業務など追い込み作業で日々奮闘してもらっております。



山田主任主査



正保主任主查

編集後記

令和元年度も残りわずかとなりました。令和2年度は、復旧・復興事業の総仕上げの最終年度であり、事業完遂のため職員一丸となって全力で取り組んでまいります。



編集事務局

宮城県石巻港湾事務所

住所: 〒986-0845 石巻市中島町17-2

電話:0225-95-6271

FAX:0225-95-6273

E-MAIL: iskown@pref.miyagi.lg.jp

http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/is-kouwan/